

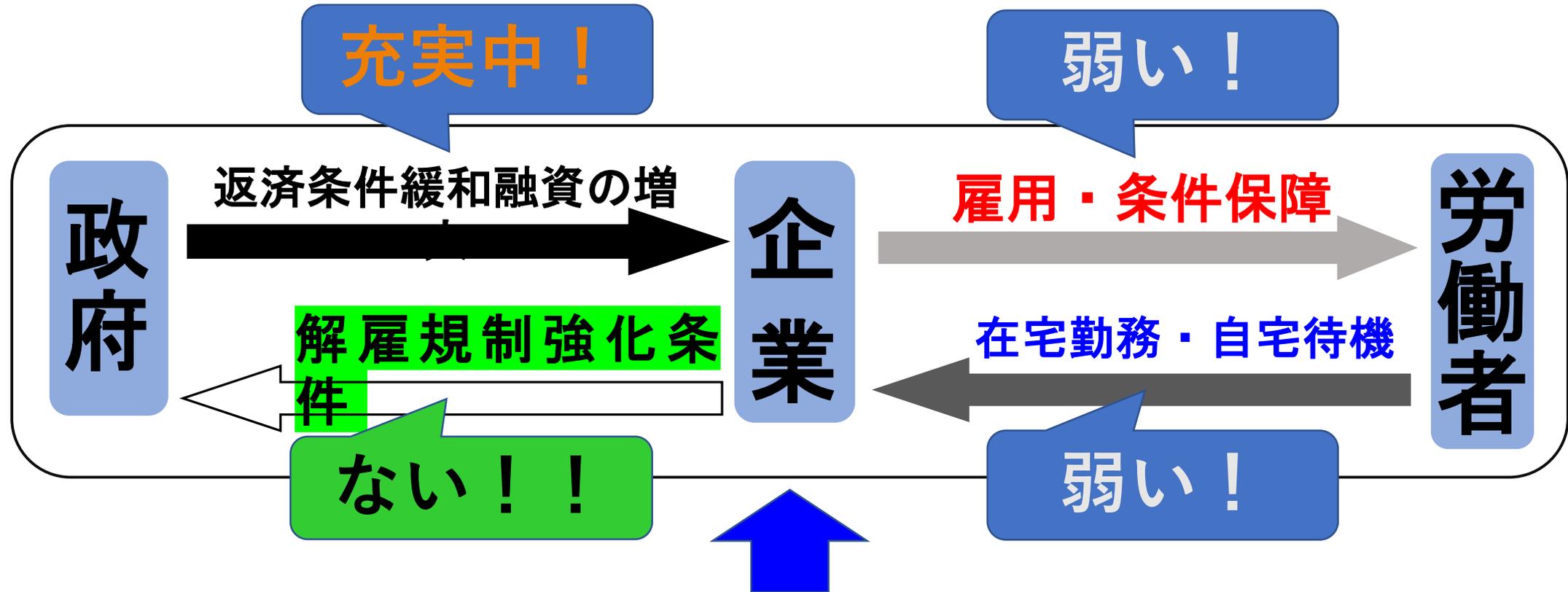
政府による企業への融資条件に 解雇規制の強化条項を！

2020年4月5日作成

高橋良平(名古屋ふれあいユニオン)

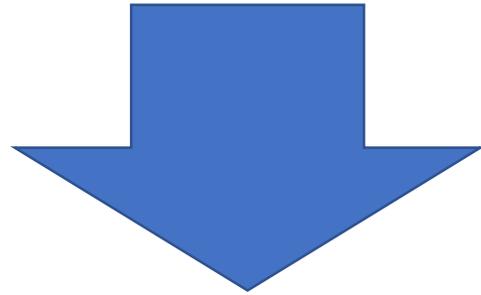
- コロナウィルスの感染が拡大している。
- そして経済活動が縮小している。
- 今後経済活動を自粛・抑制しないとイケない可能性は極めて高い。
- 倒産・解雇・雇い止め、労働条件の切り下げを食い止めないと、経済全体にも個々の労働者にも悪影響が！

- 現在政府はおもに中小企業への運転資金融資を強化中！
- 今後も充実することが予想されます。
- しかし！解雇・雇い止め・労働条件低下の防止策は不十分！



労働者を保護する政策が弱いのでは??

どうすれば労働者保護を強くすることが出来るのだろうか？

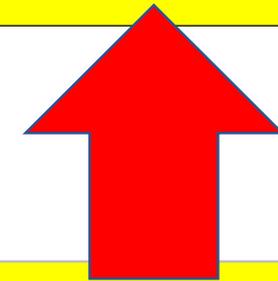


政府が充実させている企業への融資条件にすれば良いのでは？

政府による企業への助成金・信用保証・融資一覧(0405時点)

名称	金額(一社あたり)	用途	返済期限
雇用調整助成金	解雇等を行わない場合9/10 (中小)、3/4 (大企業)	休業補償	付与であり貸付ではない
(信用保証) 一般・SN・緊急	計8.4億円(各2.4億円)(中小企業)	中小企業支援	融資に準ずる
新型コロナウイルス 特別貸付	中小事業3億円(中小企業・小規模・個人事業主)	運転、設備資金	運転15年 設備20年
商工中金による 危機対応融資	3億円(中小企業)	運転、設備資金	運転15年 設備20年
マル経融資	3000万円(小規模事業者)	運転、設備資金	運転7年 設備10年
セーフティネット貸付	中小事業 7.2億円、国民事業4,800万円(中小企業)	運転、設備資金	運転8年 設備15年

資金繰り総額**1.6兆円**規模！(0405時点)



条件に「**解雇・労働条件低下等の禁止**」という項目を追加で入れよう！

「解雇・労働条件低下等の禁止」の中身

大きくは

- ①正規・非正規を問わず解雇の禁止
- ②雇い止め、期待権のある契約の更新停止の禁止
- ③派遣先との契約解除の禁止
- ④請負・委託・嘱託契約の解除の禁止
- ⑤労働条件、契約条件の切り下げ禁止
- ⑥⑤にはシフト減や仕事減の禁止も含むべき

どう実現するのか？

- 補正予算の審議が国会で始まる。
- 4月7日には政府が追加の経済政策を発表する。
- スピードが重要。
 - ・要旨を全国にばら撒き、それぞれの主体での取り組みを訴える。
 - ・その他

あなたの行動が重要です！